

委員会活動

総務企画委員会(下路健次郎委員長)

スマート自治体の実現に向けたデータの利活用とデジタル人材育成の取り組みを調査(5/19)

株式会社エム・データ(水戸市)

株式会社エム・データは、テレビ番組やCMデータの調査・分析などを行う会社で、独自のデータ収集システムを使用し、テレビ番組やテレビCMをテキスト・データベース化して「TVメタデータ」を構築し、顧客からの要望に応じ、カスタマイズして提供しています。

会社の事業概要について説明を受けた後、実際にデータ収集作業を行っている様子を視察しました。



作業場所を視察する委員

株式会社アプリシエイト(水戸市)

株式会社アプリシエイトは、ソフトウェア開発企業として、企業向けソリューション事業、IT顧問事業のほか、地域活性、デジタル人材の育成などの仕組みの創造を理念に、eスポーツ事業も展開しています。

会社の事業概要について説明を受けた後、eスポーツ体験を行いました。



eスポーツを体験する委員

防災環境産業委員会(外塚潔委員長)

筑波山の登山道などの整備状況と霞ヶ浦の水質保全の取り組みを調査(5/18)

筑波山(つくば市)

筑波山の貴重な自然環境を保全し、自然とのふれあいの場として適正な利用を促進するとともに、コロナ禍の収束を見据えて県内外からの来訪者の増加に対応するため、衛生面や自然環境に配慮した高機能トイレの整備と、登山道の安全性や快適性の向上を図る改修を行っています。

自然公園施設管理整備事業の概要などについて説明を受けた後、質疑を行い、整備状況を視察しました。



整備状況について説明を受ける委員

茨城県霞ヶ浦環境科学センター(土浦市)

茨城県霞ヶ浦環境科学センターは、霞ヶ浦をはじめとする県内の湖沼、河川の水環境や大気環境などの保全に取り組むため、「調査研究・技術開発」「環境学習」「市民活動との連携・支援」「情報・交流」の四つの役割を担っています。

センターの概要や取り組み内容について説明を受けた後、小学生の環境学習の様子や施設を視察しました。



霞ヶ浦環境科学センターを視察する委員

保健福祉医療委員会(川口政弥委員長)

新型コロナウイルス感染症への対応状況と医療専門職養成の取り組みを調査(5/13)

土浦保健所(土浦市)

県内の各保健所は、県民の健康の保持および増進を図るため、地域における公衆衛生の向上および保健、衛生、生活環境などに関する業務を担当しています。

土浦保健所の概要、新型コロナウイルス感染症の感染状況と対応および土浦保健所新庁舎の整備計画について説明を受けるとともに、新型コロナウイルス感染症の積極的疫学調査の様子など、庁舎内を視察しました。



新型コロナウイルス感染症への対応の様子を視察する委員

県立医療大学・県立医療大学付属病院(阿見町)

県立医療大学は、看護師、保健師、助産師、理学療法士、作業療法士、診療放射線技師などの医療専門職を養成するとともに、医療系大学としては全国で唯一、付属病院を設置し、高度なリハビリテーション医療を提供しています。

大学および付属病院の概要や役割などについて説明を受けるとともに、看護学科の実習授業の様子や医療用ロボットを活用したリハビリテーション医療を提供する様子を視察しました。



看護学科の実習授業を視察する委員